各項目の見方

項目		説明・記載方法
No		掲載順の番号。管理欄
事業管理コード		事業を識別するための番号。管理欄
所管課		事業を所管する課の名称。
事業名称		事業の名称。
事業概要 （事業目的）		何を実現するために、何をやるのかといった事業の概要
事業目標（指標） （Ｒ８年度）		事業目的の達成状況を計るための**成果指標**。事業の性質上成果指標の設定がない・難しい場合は、**活動指標**や○○**な状態**などを記入。 なお、原則は令和８年度時点（計画の中間見直し予定）での事業目的達成状況とするが、所管課の各種計画による達成目標年度がある場合はそちらを優先。
事業開始年度		令和８年度以降に開始する事業については記載あり。
対象		事業の対象者。（複数選択あり） 「成人」に区分の目安は以下のとおり 若　者・・・～新社会人（22 歳）程度。事業内容によっては 30 代程度までを含む 一　般・・・若者・高齢者以外 高齢者・・・65 歳以上
令和７年度事業実績	**年度目標**	令和 7 年度の事業目標。
	実績値	令和 7 年度の事業実績。
	評価結果	実績値の達成状況・年度目標等をふまえ、次の区分から選択。 S～C または”－”で事業実績を評価 S（105%以上）・・・期待を上回る A（90%以上 105%未満）・・・期待どおり B（70%以上 90%未満）・・・期待を下回る C（70%未満）・・・期待を顕著に下回る －・・・災害・通報などがなかったため実施せず 単に「年度目標」の数値の達成・未達成だけで評価せずに総合的に判断して評価を実施する。
	評価理由	目標値及び実績値を踏まえ、当該評価結果に至った理由。
	現計予算額 （千円）	当該事業の現計予算額（千円）。「○○千円の一部」などの記載もあり。
	決算額 （千円）	当該事業の決算額。「○○千円の一部」などの記載もあり。

項目		説明・記載方法
令和８年度事業計画	方向性	事業実績等を踏まえた事業内容を次年度どうしていくかの方向性。 ・拡大・充実・・・事業規模（対象・予算・回数等）を拡大する ・現状維持・・・現状を維持して継続する ・方法改善・・・実施方法を改める（例）対面式講座➡オンライン講座 ・縮　　小・・・事業規模（対象・予算・回数等）を縮小する ・廃　　止・・・事業を廃止する（次回から一覧表から削除します。） ・統　　合・・・ほかの事業と統合する ・休　　止・・・次年度は実施しない（次回調査でも調査対象となります。） ・そ の 他・・・上記にあてはまらないもの
	方向性の理由	※「**方向性**」が「現状維持」以外の場合は記載あり。
	年度目標	令和８年度の事業目標。
	予算額 （千円）	当該事業の当初予算額を記載してください。「○○千円の一部」などの記載もあり。
基本方針	基本方針 １～３	消費生活基本計画の基本方針１～３のどの基本施策に当てはまる事業なのか「○」を記載。 （複数選択あり）
	基本方針 ４	市以外の行政機関のほか、その他の実施団体（市民団体、事業者など）と協働※で実施する場合に「○」を記載（連携相手の名称も）。
備考欄		上記で表現しきれないもの・備考に記載となっているもの。